

令和4年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立池雪小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 5年生は「家庭の仕事」、6年生は「クリーン大作戦」から家庭での体験を夏休みの宿題に出したが、ほぼ全員の児童が家庭での実践を行うことができた。
- ・ 「クリーン大作戦」では、グループごとに掃除場所の調査や掃除前と掃除後の比較などをスライドにまとめて発表することができた。
- ・ コロナ禍のため学校での調理はできなかったが、保護者の協力もあり家庭で取り組むことができた。

(2) 課題

- ・ コロナ禍の中の状況により調理実習ができなかったため、材料や作り方などを確実に説明して、状況によりいつでも調理の実習ができるようにしておく必要がある。
- ・ 裁縫の授業では、生活経験の違いから個人差が大きかったため、基礎的な技能が身に付くような指導が必要である。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・ 裁縫では、基礎的な技能が身に付くようにスモールステップで課題を設定するなど、段階的に学習を進められるようにする。・ 調理では、ICTなどを利用し、必要な材料や分量、調理の仕方について理解し、適切に行うことができるようにする。	<ul style="list-style-type: none">・ 言語活動やICTを取り入れながら、生活の中で体験したこと、調べたことをまとめ発表し合う活動を通して、思考力・表現力を育成する。	<ul style="list-style-type: none">・ 学習したことが日常生活にどのように役立つのか、家庭での実践例を交えながら授業を展開していき実践する喜びを味わわせる。